

まちの声



今回の「まちの声」、は、1区19町内にお住いの「江幡 隆さん」に、お話を伺いました。



Q 感想はどうでしたか？

A この度、今まで発行された手元にある議会だよりを読んで、この『まちの声』の皆様は、議会のことにも関心をもたれてきちんとお考えを持っておられると感じましたし、議員の皆さんの議会での質問もわかりました。

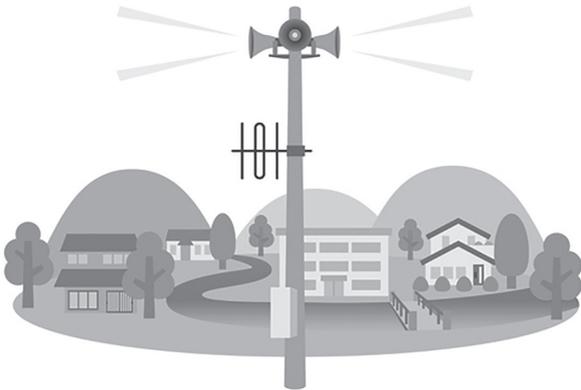
Q 日頃感じておられる町のことに、ご意見はありませんか？

A 商工会の街頭放送の音楽や企業紹介のことですが、時間帯の短縮と間隔を空けることができるのであればしてほしいなあと常に思っています。聞こえないので気にならないという人もいますし、私のように少し煩わしく感じているという人もおられます。ずっと同じ音楽も夕暮れが早くなってきたため、午後6時くらい

までとか、週に2、3回は静かな日があっても良いような気がします。

Q 今後の議会だよりに要望はありますか？

A 文字ばかりのところは、読みづらいのは仕方ありませんが、読みやすさを心がけて作って下さい。これからは意識して読ませてもらうようにしたいと思います。



編集後記

第3回定例議会では、7人の議員より「まちづくり」「町政執行」「ICT教育」などの一般質問があり、行政との活発な討論がなされました。新型コロナウイルス感染予防対策として、傍聴席の入口には、サーモグラフィが用意され、傍聴者一人ひとりの体温測定を行いました。

例年開催されている夏まつりや遊歩市などのイベントについても新型コロナウイルスの影響で中止や自粛の措置がとられ、寂しい夏を実感しておられたところではないでしょうか。

しかし、基幹産業である農業については、新聞紙面で「生育は平年と比べるとやや良い」と報道されており、9月中旬頃から各農家ではコンバインでの稲刈り作業に追われていました。今年もおいしいお米がいただけることに感謝したいと思います。これから寒い冬に向け、インフルエンザやコロナの猛威も懸念される中、町民の皆様におかれましては、感染予防に十分に気をつけられ、議会傍聴に足を運んでいただければと思います。

広報特別委員会

- 委員長 佐々木和夫
- 副委員長 田中 春夫
- 委員 渡辺 倫代

Q 議会だよりを読んでいますか？

A 仕事が忙しい時期は、読む時間がなく、議会だよりもなかなかゆっくりと手にすることがなかったのが正直なところです。今回のコーナーのお話があって、改めて読ませてもらいました。